

令和5年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ」の出題の趣旨

第1問（配点10点）

C社の生産面の強みについて、分析する能力を問う問題である。

第2問（配点20点）

コロナ禍後の増加する受注量に対応するためのC社生産面の課題を整理し、その対応策について、助言する能力を問う問題である。

第3問（配点20点）

最近の材料価格高騰に対応するため、C社の資材調達管理、在庫管理、製造工程管理の課題を整理し、その対応策について、助言する能力を問う問題である。

第4問（配点20点）

自社企画製品の販売を実現するために、創業から受託品の製造に特化してきたC社の製品企画開発の課題を整理し、そのために必要となる社内対応策について、助言する能力を問う問題である。

第5問（配点30点）

工場増築などの設備投資によって生産体制を構築し、新規事業の生産に対応しようとするC社社長の構想の妥当性とその理由、またその際の留意点について、助言する能力を問う問題である。

以上